

祭 事 暦

1月1日 零 時 八 方 除 祭
 引き 続 き 元 旦 祈 禱 祭
 午前 6 時 歳 旦 祭
 引き 続 き 末 社 歳 旦 祭
 1月2日 午後 8 時 追 儼 祭
 1月3日 午前 8 時 元 始 祭
 1月8日 午前 10 時 武 佐 弓 祭
 1月20日 午前 8 時 30 分 月 次 祭



発行所
 寒川神社社務所

〒253-0195
 神奈川県
 高座郡寒川町宮山3916
 電話 代表0467(75)0004

編集 水谷智賢
 責任者
 印刷所 綱さんこうどう



鎮守の森

氏子崇敬者の皆様におかれましては清々しく新年を迎えられたことと衷心よりお慶び申し上げます。「一年の計は元旦にあり」「初め良ければ終わり良し」とのことわざがありますように、平成二十四年は順調なスタートを切って頂きたいものです。▼昨年は震災をはじめとする大きな自然災害に見舞われ、我々日本人だけでなく世界的にも多くのことを学んだ年ではないのでしょうか▼近年高齢化社会による出生率の低下が叫ばれておりますが、最近結婚をする人が増えてきたと耳にします。昨年の大震災や自然災害から多くのことを学び、絆を何より大切にすることの表れではないでしょうか▼結婚して子供を儲け温かい家庭を築く：しかし、共働きの増加で女性には育児をとるか、仕事をとるかという悩みが多いそうです▼ある小児科の医学博士曰く、「育児は労働ではありません。育児とは母親にとって自分の人生の一部なのです。子供を託児所や保育所にあずけるという事は育児の一部を他人に委託するのではなく、育児の一部を犠牲にする。」と述べられております▼いつの時代においても人々の心を一番和ませるのは子供たちの笑顔ではないでしょうか▼国難といえる震災を経験したわが国。将来を担う子供たちの笑顔が絶えぬよう今一度昨年学んだことを踏まえ本年が穏やかな年で日々暮らせることを願ってやみません。
 (櫻井貴基)



遷宮で結ぶ人の輪心の輪
 第六十二回神宮式年遷宮

平成二十四年 年頭のご挨拶

宮司

利根康教



新年明けまして

おめでとうございます

年頭を迎えるにあたりまして、謹んで聖寿の万歳と皇室の弥栄を言祝ぎ奉り、国運の隆昌と、氏子崇敬者皆様方のご隆昌とご多幸を衷心よりお祈り申し上げます。

昨年は、未曾有の複合的大災害でありまして、東日本大震災に見舞われましたが、いち早く被災地をお見舞され、「被災した人々が決して希望を捨てることなく、体を大切に明日からの日々を生きていくように」と、また、国民一人ひとりが、被災した各地域の上にこれからも長く心を寄せ、被災者と共にそれぞれの地域の復興の道のりを見守り続けていくことを心より願っています。」と述べられました。

海外におきましては、この深い悲しみの中で、日本人が、取り乱すことなく助け合い、秩序ある対応を示していることに触れた論調も多いと聞いています。震災からの復興には、被災された方々に永く心を寄せ、皆が相携え、いたわり合って、我が国の叡智を結集し、単なる復旧ではなく未来志向の創造的な取り組みや幅広い見地から復興に向けて努力の集結が必要不可欠な事と存じ上げます。寒川神社におきましては、各祭

典、行事にて早期復興祈願祭の斎行、被災地の見舞いや、義捐金募金活動等を実施いたしました。本年も支援活動を継続してまいり所存ですので引き続きご協力の程御願申し上げます。

さて、昨年は寒川神社におきまして、二月より境内整備事業の一環として工事を進めてまいりました太鼓橋改築工事も順調に進捗し、名称も「神池橋」と選定し十二月十九日には、竣功祭、渡り初め式、奉祝行事を齎行し大勢の皆様がご参加のもと無事に執り行うことが出来ました。皆様方のご厚情ご奉賛に深謝申し上げます。

明治天皇御製

さしらのぬる朝日のかげをあふぎみて
くもはるるのはじめをぞしる

相模國一之宮寒川神社は、寒川大明神の廣大無辺な御神徳著しく、関八州方除け総鎮護、唯一無二の八方除守護神として地相・家相・方位・日柄等由來するすべての悪事災難を被い除く御靈験はあらたかです。古來より全国の方々に崇敬されております。本年も元旦零時の八方除祭に引き続き元旦祈禱祭を斎行し、午前六時の歳旦祭にて御皇室の弥栄と日本國の隆昌を祈念いたしました。

平成二十四年は皇紀二、六七二年にあたり干支・九星では壬辰（みずのえ）六白金星（ろっぽうきんせい）が中宮の年になります。

壬辰は干支の二十九番目、つまり、十干は壬（みずのえ、しん）、十二支は辰（たつ、しん）です。壬は陰陽五行説の水性の陽に属し、海の水を象徴し、力、勢い、強いエネルギーと知性、勇気、寛容、慈善を表します。そのエネルギーが良い方向に向

かえば、社会の発展や経済の改革に向けての歩調が速くなることを意味します。十二支の辰は、土性の陽に属し、（しん）「ふるう」「こつ」の意味です。草木の形が整った状態を表していると考えられていますが、地震にも関連する強い土です。十二支の中では唯一伝説上の生き物である「龍」が当てられています。「龍」は、神秘的な存在としてあがめられており、天に昇るイメージから発展の象徴ともいわれ、栄光の証でもあります。しかしながら、壬の力強い海の水と辰の地震にも関連する強い土の衝突は、洪水や地震などの自然災害も懸念されます。

龍は、元來人間に危害を与えることはないと云われておりますが、八十一枚ある鱗のうち、あこの下に一枚だけ逆さに生えることされる鱗、すなわちこの「逆鱗」（げきりん）に触れることを非常に嫌い、これに触れた場合には激高することから現代では、「逆鱗に触れる」として広く目上の人物の激怒を誘う行為を指す言葉として用いられております。

干支なばたと、本年で、十二年目を迎えて「開運五行の龍」の題名のもとに神門を飾っております。古来より東洋思想においては、この世の中に存在するもののすべてが、五行（木・火・土・金・水）のいずれかの影響を受けて成り立ち、その陰陽（天地・裏表）である。とされています。神門の左右には陰陽の象徴として、地から天へと昇る二匹の昇り龍を、神門上には三匹の龍を描きこの世のすべてを掌握する五行の龍を表わしております。

氏子崇敬者の皆様方にとりましては、新しい新たな「神池橋」を渡り、神門に掲げられたこの干支なばたをくぐって、ご参拝をいただき、大自然、周囲との調和を心がけ、くれぐれも「逆鱗に触れる」ことのないようにお過ごしただければ、開運に通じるものと信じております。更なる発展の辰年となりますよう心より祈念申し上げます。頭のご挨拶とさせていただきます。

頌春



宗教法人寒川神社

責任役員

横溝 隆義

市川 元久

大川 静男

関根 晃

顧問

藤沢 賢一

伊藤 留治

小林 亮

山田 文夫

飯田 誠

根本 康明

山上 貞夫

藤田 善三

参事

青木 治三

高橋 春吉

金子 昭

金子 純男

総代理長

中島 啓介

総代理

小島 達人

青木 澄雄

渡部 孚

藤平 誠二

菅野 稔実

岡田 賢治

小菅 繁男

高橋 三男

山田 実

吉田 忠史

野村 知康

高橋 政雄

山崎 宗平



神池橋 竣功

十二月十九日、ご参拝の方々をお迎えする神池橋が目度く竣功いたしました。

当日は晴天の下、午前10時より竣功祭が斎行され、神池橋の長久と参拝者の安全が祈念され、八方除被麻が橋中央の橋柱、擬宝珠内に納められました。

その後、神池橋名柱除幕式が宮司と神池橋命名者により行われ、神池橋周辺は大きな拍手に包まれました。

テープカットの後、渡り初めが行われ、ご参列の皆様方に続き、東北地方早期復興を願う横断幕、寒川町観光協会寒川獅子舞の会による獅子舞、立正佼成会湘南教会奉納の万灯パレード、倉見幼稚園・一之宮相

和幼稚園の園児が次々と真新しい神池橋を渡り、竣功を奉祝いたしました。

記念式典では、命名者の市川元久氏・杉山英昭氏と設計施工業者である(株)竹中工務店横浜支店に感謝状が贈呈され、映画俳優の高倉健氏より頂いた祝電も披露されました。

午後二時から、奉祝記念行事が参集殿にて開催され、東日本大震災早期復興を祈る御神威が鈴の音となり、被災地に鳴り響くよう浪速神楽「四方拝」が奉奏された後、浅野町子氏を代表とする和太鼓演奏グループ、和太鼓「うるき」の演奏会が盛大に行われ、終日華やいだ一日となりました。



▲ 八方除被麻奉斎の儀



▲ 神池橋名柱除幕



▲ テープカット



▲ 獅子舞の奉納



▲ 東北応援横断幕



▲ 早期復興を願う神楽舞



▲ 迫力ある和太鼓「うるき」の演奏



▲ 幼稚園児の渡橋



▲ 奉祝 万灯パレード

迎春千支ねぶた

開運「五行の龍」 神門に飾られる

新年が良い年でありますよう願いを込め製作された「迎春千支ねぶた」開運「五行の龍」が十二月二十日神門に飾られました。

本年は当神社がねぶた飾りを始めてより十二回目となり、記念として柱に二匹の昇り龍を、神門上には三匹の龍を描きこの世のすべてを掌握する龍を表しています。



ます。

龍の御利益を充分に頂き、開運の年となることが願われております。

また、今年は東北地方早期復興祈願として、御本殿にねぶたが奉納されました。

このねぶたには東北の英雄アテルイの精神を持ち、奥州藤原氏の築いた平泉の如く復興される事が願われています。

天長祭齋行

中西正幸先生 講演

十二月二十三日、天皇陛下満七十八歳の御誕生日を寿ぎ、ご長寿と御皇室の弥栄、国家の繁栄、氏子崇敬者の隆昌を祈念する天長祭が厳肅に斎行され、ご参列の皆様は、陛下の御聖誕を心よりお祝いし、真心を込めて玉串を神前に捧げました。

祭典終了後は、國學院大學教授、中西正幸先生をお招きし、記念講演が開催され、天長節は奈良時代より行われているが、陛下自ら



は御自身の聖誕を祝う事はなく公正であられる事、皇室祭祀とその精神について、



皇位の継承は天照大御神の靈性を現身として引継ぎ不斷に一貫してやまない事、天皇の大御心は無私無我であられる事など、詳しく丁寧にご教授頂きました。

今日の祭事

② 八方除祭
元旦祈禱祭
歳旦祭

一月一日(日)

午前零時、新年の幕開けを告げる大太鼓が境内に鳴り響く中、八方除の御神威の更なる発揚を願う「八方除祭」が行われます。続いて「元旦祈禱祭」、同六時には「歳旦祭」が斎行されます。

② 追ひ
難
祭

一月二日(月)

午後八時、邪気災厄を祓い除く「追難祭」が、境内すべての灯火を消した浄闇の中で執行されます。

祭典終了後には、御神前に備えられた弓矢が魔除けのお守りとして、ご参集の皆様に配られます。

② 元
始
祭

一月三日(火)

年の初めにあたり、皇位の大本と由来を祝した祭典

② 武
佐
弓
祭

一月八日(日)

午前十時、本殿での祭典の後、内庭齋場に設けられた古式的に、禰宜二名が交互に三度矢を放ち、その当り具合にて今年の吉凶が占われます。

が宮中で行われます。

当神社では同日午前八時、この祭典にあわせ元始祭を執り行い、皇室の元始をしのび、皇室の弥栄と国家国民の繁栄をお祈りいたします。



この度、一政水産(株)北川克明様より太鼓一式が奉納され、十二月十八日に奉告祭が執り行われました。

今後は従来の太鼓に変わり、午前六時と十時、午後五時の一日三回、客殿の二階より刻を告げる報鼓として活用されます。



◆太鼓一式奉納頂く

一政水産(株)
北川 克明様



去る十二月七日 映画俳優の高倉健様が参拝されました。
高倉様は永年に亘り当神社を崇敬されており、出演される映画のクラインの前に無事安全を祈念され、クランクアップ後は御礼参りに来られています。
今回は、六年ぶりに出演される映画「あなたへ」が無事故で終了出来た事への御礼参りで、当日は祈禱参拝後、神嶽山神苑の和楽亭にて宮司と歓談され、報道陣の取材に答えられておりました。

◆映画俳優 高倉 健様 参拝される



寒川神社では今まで人形等を納めて頂く事が出来ず、長年の懸案となっておりましたが、この度、第一駐車場脇にある祓殿を改修し、人形・ぬいぐるみ等を納めて頂く、人形奉斎殿として使用される運びとなり、去る十二月二十日、竣功清祓式が奉仕されました。

◆人形奉斎殿 竣功清祓式

人形奉斎殿は午前九時より午後四時迄、納める事ができます。(ただし正月期間中は混雑緩和と危険防止の為、閉鎖されます。)
また、奉斎殿にて車のイスの貸し出しも行いますので、どなたでも自由にご利用頂く事が出来ます。

◆神奈川県神社庁設立六十五周年 記念大会

去る十一月三十日、神奈川県神社庁設立六十五周年・神社総代会連合会設立五十五周年を記念する大会が、横浜にて開催されました。午前十時に執行された物故神職総代慰霊祭には当神社の神職二名が舞人と伶人を奉仕し、午後一時三十分より行われた記念式典では、利根宮司が司会を務めました。式典では、寒川神社の興隆にお力を頂いている寒川神社商工奉賛会と立正佼成会湘南教会、利根宮司が兼務する八幡大神の一之宮子供の日を祝う会が、神社神道の宣揚教化に寄与された事が評価され、また、多年に亘る神明



謹賀新年

出主祭權禰宮名
仕典事禰禰司譽宮司

渡淨小田小鈴櫻藤犬立國水遠高伊田野丹小櫻長坂井田長井石大國西水山鈴前川大白洪石日	利	多
邊見松村澤木井岡上岩生谷藤畠藤中村下嶋井谷川本出中倉上黒閑廣井谷田木島見藤岩谷腰野	根	田
昌 義拓佳一紀義互秀隆祐雅 龍喜尚英大貴 晋義義基浩邦光 義智 康 順豐修幹 郁 康 一		
紀陸麿之次雄彦久佑夫也人也弘哉隆広紀介基潤一史宣博之彦佐弘行賢榮宏正春己治寛亮夫	教	馬

[illegible]

村中川松新水田堀横田加井荒福佐原伊谷岩鷹大森間渡松山岩荒鶴上加秋増碯町鈴東野八猿齋武加
上川崎田垣野路口溝邊藤出木井原 藤澤永野谷 山部本口澤金田野藤元島 田木 島幡橋藤田藤
秋卓賢研盛功晴邦和あ迪 み麻 四綾紗亮智 好良 尚みな真優麻智さ菜美美れ美智千美由千房千
男二治吾仁一子人也けみふ彰子耶慧郎子也一子薰子子恵美子美由奈樹尋え子利和い波香尋久唯明子理

[illegible]

																												看護 師	主任 看護 師	看護 師長	薬剤 師																			
布須	福	飯	佐	松	小	和	千	田	高	菊	新	山	志	高	佐	大	高	石	磯	伊	宇	湯	竹	荻	松	大	古	中	宮	港	安	森	福	新	友	常	人	松	齋	玉	地	菊	酒	益	小	坂				
施	貝	永	野	藤	本	泉	氣	葉	畑	橋	池	田	崎	沢	野	藤	津	松	黒	崎	藤	戸	山	内	野	尾	森	屋	嶋	下	藤	川	田	谷	寄	盤	見	本	藤	勢	主	野	井	子	倉	池	倉			
麗	明	三	博	明	留	勝	智	孝	千	幸	み	泰	里	静	奈	由	い	直	明	由	未	由	洋	愛	香	英	智	郁	甲	玲	美	由	春	由	葉	深	い	由	陸	由	真	朝	文	美	み	ち	礼			
子	奈	子	史	美	美	美	子	一	佳	恵	の	子	織	香	津	す	夏	み	子	奈	子	美	子	美	世	衣	佳	子	子	奈	子	和	美	紀	華	子	美	愛	ね	二	美	子	紀	紀	子	子	子	智	の	り

看護 師	事務 員	健康 管理 主任	健康 管理 係長	健康 管理 課長	看護 助手	理学 療法 士	検査 技師	放射 線技 師	看護 師				
米若池	福内高太	椎久淹三	安小稲	森新能	木磯金	白八大	村田加	菱佐高	高小藤	五菊里	桂下石	加大日	權
川松田	川田橋	田野保	澤枝保	島垣下	根倉條	村尾井	井野林	田井藤	沼藤橋	橋関井	嵐地吉	川村野	藤木比
加真志 奈子美 子	優祐佑	静恵友	康幸文	直晋岩	志節	美眞弘	良由庸	幸美敏	直知恵	康明麻	恵ゆ時	洋美優	麻香理
	子太輔	花子里	歌ひ子	哉作子	朗也馨	美美子	由美子	奈弘紀	枝利佳	仁子弥	たかり	子子子	香子織

[illegible]

相模國
一之宮
寒川神社

介護老人保健施設
寒川神社神恵苑

寒川病院だより

☎0467(75)6680 寒川町宮山193
http://www.samukawabyouin.com



安藤るり子総看護師長より ご挨拶



(宗)寒川神社 寒川病院
総看護師長
安藤 るり子

新しい年の始めの、初春の
今日降る雪の いや重け吉事

(新しい年の始め、この初春の、今日降る雪のように、良き事も次々と積もるがよい)わが国最古の歌集、万葉集の編者とされる大伴家持が元旦につくった歌です。

昨年、大震災の被害にあわれた方々や、今もなお避難生活を送っておられる方々に少しでもいいことが訪れますようにと願わずにいられません。そして、私が今こうして普通に生きていられることがどれほど幸福なことか・・・これからは、与えられた時間を大切に過ごしていこうと、気持ち新たにしています。

私が寒川病院に入職して20年になります。その間、たくさんの方々と出会い、多くの学びを得たなかで、今日は私の看護に対する思いについて話をしたいと思います。

四方八方を山々に囲まれた九州の田舎から、看護師を目指し上京したときのことを思い出します。電車を乗り継ぎ、博多駅に着き東京行きの新幹線に乗り込むまでの数十分、見送りに来てくれた母とは一言も話をせず、発車のベルが鳴り響くと、今まで何とか持ちこたえていたものも遂には抑えきれず、感情は頂点に達してしまいました。そして、最後まで母に背を向けたまま、博多駅を後にしたのです。そんな私も今では、田舎で育った数倍もの年月をこの神奈川で過ごしてきました。

数多くある職業の中から、何故看護師という職を選んだのか、そこには、祖母の最期を自宅で看取ってくれた、一人のやさしい看護師の姿があったのです。その当時私は6歳、そのやさしい看護師さんへのあこがれが、年を経ることにしだいに将来の夢へとひろがっていききました。その夢が今現実となり、時に患者さんに対して傲慢になっている自分をみつめるたびに、そのやさしさを思い出し、看護の基本に返っています。

わたしの看護に対する思いは「Warm heart and cool head」で常に患者さんの立場に立った看護を目指していくことです。言い換えますと、「心と技」そのひとつが欠けても、看護は成り立たないということです。看護の心というのは、非常に抽象的なのですが、それは、人の痛みや、苦しみ、悲しみを自分のものとして感じ取れ、気持ち自然と寄り添っていきける心だと思っています。そして、その心は看護のみならず、人が生きていく中で一番大切なものだと思います。やさしさだけでは看護師はやっていきません・・・と言われたりしますが、しかし、やさしさをなくしては看護はありえませんが、私は答えています。

寒川病院の理念であります「地域の方々の健康管理と、地域医療の充実を目指し、人命尊重と医療体制の確立をはかり、常に患者様との心のふれあいを大切にし、精神的な支えとなり、社会福祉の増進に寄与すること」組織の役割は理念の遂行にあります。

地域の方々に、寒川病院にきてよかったと思っただけのような病院を目指し、常に研鑽し、医療の使命に情熱を燃やす職員員の集団であり続けたいと思います。

人事

退職

△寒川病院△

看護師 田村 則子
理学療法士 古根村 昭
願いに依り職を免ずる
平成二十三年十二月三十一日

医療講演会のご案内

とき 一月二十七日(金) 午後三時～四時
ところ 寒川神社参集殿

入場無料(申込不要)

内容 「消化管疾患と検査」
講師 内科医師 渡辺 卓
問合せ 電話 〇四六七(七五)六六八〇(寒川病院)

神前結婚式ご案内



1月22日(日)
10:00～16:00

10:00～ 衣裳・美容体験
11:00～ 挙式セミナー
11:20～ 新春セレモニー
《記念写真プレゼント》
11:45～ 奉告の儀
13:00～ 模擬挙式
・各種相談コーナー(随時)
・カラーコーディネート(随時)
・人力車試乗体験(随時)

寒川神社参集殿



40周年謝恩企画

- その1 海外謝恩旅行
第2回目の行先は「ハワイ」フリータイム
最終日は謝恩ディナーパーティー
5月実施予定
- その2 会食券プレゼント
「1万円又は5千円券」を抽選でプレゼント!
- その3 お部屋料金半額
宴席(食事)ご利用の方に限り部屋料を半額サービスさせていただきます

成人式着物着付他

予約承り
平成25年度
成人式衣裳展示会
1月20日・21日・22日

ご予約・お問い合わせは
0467-75-5555

一月 手水舎奉掲

明治天皇御製

朝づく日とよさかのぼる 大空に
のどかなる世の 年たちにけり



ねぶた師の神門に来て年用意
少年の声透き通る冬木立
呼び声の小さき店の飾り買ふ
戸車に油をさして十二月
捨つるには惜しき客間の古暦
せるよりも怒鳴る師走の魚市場
無造作に空鉢積まれ冬ざるる
懐手曲がつた事は大嫌い
寝ることも大事や落葉月夜かな
空の色一と色にして冬日和
大根を干して明るくなりし庭
おしどりのをりて淋しき水の面
煤掃の柱に残る子の背丈
丹精の柿送られて無事を知る
年忘れ飲み会続く昨日今日
玄関に坐る鬼柚子持つてみし
年忘れきまりたる日を忘れけり
卒塔婆のよろけておりし師走かな
諦めることを促す師走かな
人波に身をゆだね行く師走かな
薫ぐねの屋号で分かる里師走
烏瓜引けどこたえぬ敷の中

飛石 槿花
相原 白露
金子 つち
根岸 君子
四ツ車梢月
芹沢 徳光
倉谷 節子
竹村真砂美
露木てる子
松本美智子
菅沼 保幸
岡田風呂釜
金指 月光
三輪 恭子
菅沼うめの
千葉 静香
皆川志んご
山本 朝子
岩田美代子
伊藤 公一
宮入 つる
原野 楽天



無言館の無言の叫び声聞こえたり若き画学生らの無念の思い
神苑は豊かな緑を映す池水辺に残る百日紅散る
ペランダに富士の見ゆるを新しき家の自慢の第一に攀ぐ
平穏を祈り神職打つ太鼓寒川神社の森に響けり
一日の行事の無事に済みたるに両手を空へ大きのびする
涼しきを誘ひくれる茄子きゅうり暑い最中を育つものたち
巫女のやさしく着せかけける白衣受け神のみ前に進みゆきたり
朝一番雨戸聞けるとおはようと親猫子猫のかけよりに来る
秋晴れの外に出て富士を眺め見るわが心晴れ今朝の絶景
やすらぎの白糸の滝眺むればしづきの上がり虹の花咲く
ボランテア復興祈り草刈りすコスモス一輪希望の光
静かなる夕暮れどきの庭の辺に金木犀の香り揺れいる
身を清め神嶽山の拝観に深き歴史を改めて知る
清泉の湧く所とふ寒川の地に鎮まれる寒川神社

安藤 慧
川島恵美子
吉田マツ子
天利 春枝
岡元 芳子
堀江 照子
宇田川時子
土屋トミ子
三留とく子
浜田 寿子
山口 幸子
山根喜美代
亀山 文子
杉本 照世

表紙写真説明

竣工を終え、装いも新た
に参拝者を迎える神池橋



春を告げる花、福寿草。別
名元日草、朔日草とも云つ。

平成24壬辰年 厄年一覧表

性別	年齢 (かぞえ年)	前厄	本厄	後厄	性別	年齢 (かぞえ年)	前厄	本厄	後厄
男	25歳	昭和64年生 平成元年	昭和63年生	昭和62年生	女	19歳	平成7年生	平成6年生	平成5年生
	42歳	昭和47年生	昭和46年生	昭和45年生		33歳	昭和56年生	昭和55年生	昭和54年生
	61歳	昭和28年生	昭和27年生	昭和26年生		37歳	昭和52年生	昭和51年生	昭和50年生

小さく可愛らしい花で、永
久の幸福・招福の象徴とされ
とても目出度い花である。
御家庭に一鉢飾ってはいかが？